

H22 年度 環境化学プロセス工学科 学外実習アンケート 集計結果

各問いに回答してください。

問1 学外実習を行っての感想

1. 非常にためになった (問2へ) (17)
2. ためになった (問2へ) (17)
3. ためにならなかった (問3へ) (0)

問2 問1で1, 2に○をした人は以下にどのような点がためになったかを具体的に記載してください。

- ・化学系の工場などのプラントを見るのは初めてだったが、今、習っていることを使ったりして作られていることなどを考えると、今のうちに色々な知識を増やしておくことが大切だということを改めて実感できた。チッソや新日鐵化学で工場の内部で研究している様子などを見られなかったのは残念だった。また、学科の先輩方がどんなところに就職されているのかを知ることができ、よかった。
- ・品質の管理の知識は全体的に身につけた。一つ一つのステップを油断せず、きちんと良い製品を作り競争能力が保たれる。
- ・自分が考えたアイデアや考えてなかったアイデアが実行していて、新しい発想が出来る。
- ・日本の企業の運営と共に研究や開発はどのように行うかということがわかった。
- ・今まで化学工場等自分達が行くであろう就職先について余り知る機会がなかったのでこれからどういう進路に向かうか考える上でとても参考になった。また、日本の工場を支える化学工学の必要性を再確認でき、勉強のモチベーションも少なからず上がった。
- ・実際に工場等自分達がよく理解してなかった職について知れたし、その中身を見て知識も増えた。どのような仕事やその内容があるのか考えるきっかけになったと思う。
- ・実際工場に行くことで工場の規模や働いている人の姿など、工場に行かなければ見ることが出来ないから。また、実際に見ることで、就職や学問について考え直すとても良い機会になったから。
- ・どの企業も主要製品だけでなく、様々な製品を製造していて、常に新しい技術を追い求めている形が見られた。
- ・実際に工場を見ることで考えることができる。
- ・普段見ることが出来ないものを見ることが出来、将来どんな仕事に就きたいかの参考になった。
- ・実際に工場を見てどのような作業をしているのか知ることが出来た。
- ・工場でどんな仕事をやっているのか、プラントがどの程度なのかなどを直接見学できたことはすごく為になった。
- ・自分がこれから学ぶことが結局どのような場所に行かせるかイメージしやすかった。生の現場を見ることで学ぶ意欲が湧いた。
- ・普段見ることの出来ない工場を見学し、化学工学という分野により興味を持つことが出来、また、就職活動への意識も高まった点。
- ・工場という場所で働く人たちの姿、生の声、様子を感じられた。製品に込められた思いや細かく制御されている工程など、普段では感じられないものが伝わってきた。
- ・今までに工場の見学をしたことはなく知っていることといえば本や人などの情報くらいだったけど、実際に目で見ることで得られるものや感じるが多く、社会に出てどんな仕事をしているのかや工夫やこだわりを見られて社会勉強のためになった。
- ・事前レポートのようにインターネット等で調べただけではわからないようなことが実際に目で見ると多くあったように思う。就活をする際に参考になった。
- ・実際に企業を生で見ることによって、事前レポートではわからなかった企業が製品を作る上で工夫している所や環

境に対する取り組みなどがわかった。また、鹿児島大学工学部の卒業生が話をしてくれる所では、就活をしていく中でのイメージをはっきりと持てた。

- ・自分が就職した時にどのような現場で働くかを実際に体験できた。
- ・教科書でしか見たことのなかったプラントを見られて企業が近くなった気がした。
- ・具体的に自分達が勉強しているようなことが、何に結びつくのかを認識できたため。
- ・工場の内部を見学し、いろいろな人の話が聞けたこと。
- ・実際の工場を見学することで、どのように働いているのか、目で見て感じる事が出来た。プラントのメンテナンスや修理などの仕事もあることがわかった。
- ・工場の内部を見る機会なんて滅多にないので工場の中でどのようなことが行われているのか知ることが出来て非常に為になったし、勉強のやる気も出た。
- ・実際に製品が製造されている所、またそこで働く人とふれあうことにより様々な発見をすることが出来たと思う。今回の実習をきっかけに今後の講義では色々なことをイメージしながら学習できるようになるのではないかと思う。
- ・実際に工場を見学することによって、口頭による説明よりも具体的に体験を通して伝わってくる。
- ・テレビなどで宣伝していない会社でも大きいものがあることを知ることが出来ました。
- ・普段あまり見聞きしない企業のことを知ることが出来たところ。
- ・実際の現場を見ることで、日々の勉強の目的がわかった。
- ・どのような仕事に就けるのか全くわからなかったのですが、この実習を通して何となくわかりました。
- ・実際に製品を作っているところを見られたので、大体の工場の雰囲気はわかった。色々な機械があるというのがわかった。
- ・事前学習でパソコンなどを活用して学習したが、パソコンでは充分にわからない点が多々あったのだが、実際に足を運んで説明を聞いたり見て回ったりすると会社のことがよくわかったり、会社の様子や働く人の雰囲気を味わえた。会社の方の説明はパソコンで調べるよりも分かり易く、パソコンには書かれていないことも教えて下さるので良かった。
- ・企業が行っている具体的な業務を知ることが出来た点。
- ・テレビや本などでしか見ることが出来なかった工場の様子や、プラント設備を実際に見ることが出来て仕事に対する考えが深まった点。
- ・実際の職場に行き、どのようなことをしているのかよく理解できたので、これからの勉強への意欲を高めることが出来た。
- ・実物のプラントや生産ラインを見られたこと。

問3 問1で3に○をした人は以下にどのような点がためにならなかったかを具体的に記載してください。

問3 今回の学外実習を終えて、今後どのような企業の工場見学をしたいと思いますか？

工場見学に行ってみたいと考える業種を10つまで回答可。

1. 化学系企業 (29)
2. 食品 (18)
3. 酒造メーカー (11)
4. 医療・医薬品・バイオ (19)
5. 石油・石炭 (14)
6. 精密機器 (17)
7. パルプ・紙 (7)
8. 電気機器 (6)
9. 金属製品 (14)
10. 機械 (4)
11. ガラス・土石製品 (7)
12. 情報・通信 (8)
13. 非鉄金属 (6)
14. 鉱業 (4)
15. ゴム製品 (7)
16. 鉄鋼 (11)
17. 繊維製品 (10)
18. 輸送用機器 (1)
19. 電気・ガス業 (4)
20. 自動車 (9)
21. その他 (1)

問4 今回の学外実習を終えて、皆さんが感じる今後の学外実習の工場見学場所を参考にさせてください。

1. 費用はかかるが県外の大手企業がよい(28)
2. 費用がかからない県内の中小企業でよい(2)
3. 希望無し(4) 内、1, 2 両方1名

問5 問4の1, 2に○をした人で、県外および県内の見学であれば、参加費用はいくらぐらいが妥当か？

1. 30000 円以上
2. 30000 円
3. 25000 円
4. 20000 円
5. 15000 円
6. 10000 円
7. 5000 円
8. 3000 円
9. 3000 円以下

県外: 1. (1)、2. (14)、3. (9)、4. (4)、5. (0)、6. (0)、7. (0)、8. (0)、9. (0)

県内: 1. (0)、2. (1)、3. (0)、4. (1)、5. (7)、6. (10)、7. (0)、8. (1)、9. (0)

問6 学外実習の実施時期に関して参考にさせてください。

1. 2年後期終了後の春休み(今ぐらいの時期)(32)
2. 3年前期終了後の夏休み(1)
3. その他(3は具体的に記載してください):(0)

問7 今回の学外実習に参加して自分が考えたことなどを自由に記載してください(どのような内容でも可)。

- ・工場の外部だけでなく、内部まで見学できたところはとても楽しかったし、勉強になったと思います。インターネット等で調べたりするのは違い、実物を見たりさわったりする方がやっぱりいいなと改めて実感しました。また、現場で働いている人たちに疑問に思ったこと等を質問して、すぐに答が返ってくることも工場見学の魅力だなと思いました。
- ・説得力と伝える能力が非常に大事だ。企業に働く時やはりグループワークや他の人(分野以外の人)に説得力が必要だ。それから、競争力がある企業は自分の技術等が優れていることだけではなく、現在と将来の世界が何を要求しているのかも知るべきだ。ある意味情報や世界観がないと損になる。だから、将来自分の研究はすごいと認められることではなく、実用や社会に対して有用な研究をしないと、意味がないと思う。自分が勉強することは化学系だが、それ以外のことや知識も大切にしなければならない。エンジニアと言え、自分の分野は勿論、他の分野の知識(機械、情報等)がある程度若生必要があると思う。これはエンジニアが基本的に知るべきだと思う。
- ・今回、様々なプラントを見せてもらったが、一貫して感じたことは規模が大きいということだ。これからプラントの設計に関する具体的なことを学んでいくわけだが、とても専門的で難しいものとなってくるだろう。だから、これから心して励みたいと思う。また、環境保全に向けた独自の活動がどの会社にも見られた。コジェネレーションシステムであったり、排水処理システムであったり等、知っていることだけでも大きな役割を果たしているのだと思った。
- ・色々な仕事に目を向けてその仕事について深く考えれば見えてくるものもあるし、それを理解するのは難しいことだと思った。自分の知らないことも多いので、今まで以上に仕事について考えてみないといけないと思った。
- ・今回の学外実習に参加したことで、実際の工場の設備や製品の出来るまでの工程を見ることができました。
- ・化学会社がどのようなことをしているのかを知ることが出来よかった。普段聞けない会社の人の声を聞いて就職する上でのとても良い刺激になった。製品を作る会社ではなく、その製品を作る材料を作っている会社がどのようなものなのか知れてよかった。
- ・今回の学外実習に参加して工場の中を見ることが出来なかった化学会社の工場を見たかった。また、働いている方々を見て、就職への意識が高まった。
- ・卒業後の進路などの選択肢がどんなものか見られたのですごく参考になった。ただ、バスの中からの工場見学は余り印象にも残らずやはり少しでもいいので実物を見ることで印象にも残り参考にすることも出来たと思う。
- ・プラントや工場の設備を見てその完成度の高さやさらに環境に対しての配慮もしっかりしていて日本の技術力の高さを感じた。全体的にスケールが大きかった。

- ・4月から3年生になるので将来について考えなければいけない時期になってきたと思います。そんな中で今回の工場見学は実際に現場を見ることが出来、今まで知らなかったことを多く知ることが出来、働いている人の意見を聞くことが出来る良い機会となりました。今までは鹿児島という狭い範囲でだけ考えていましたが、もっと視野を広げていかなければならないと思います。まだはっきりと自分のしたいことはわかりませんが、これから情報を収集して、しっかり考えていきたいと思います。
- ・初めて鉄を延ばすところを見て、感動した。自分が仕事をする上でその仕事に対する情熱や信念を持って働けるようになりたいと工場の見学を通して思った。
- ・学外実習に参加するまでは就活についてあまり考えていなかったけれど今まで以上に自分はどんなことをしたいのか考えるようになった。今まで会社は名前を知っているか知らないかで決めつけていた所があったけれど今日の工場見学で、原料など世界シェアを持っている所などもあり、色々な会社があることを知った。これから自分が就活をする時にはそういう所もしっかり調べて決めていきたい。
- ・今回の工場見学を通して、今まで就活について何となく考えていたのがより身近によりリアルに考えることが出来た。あと1年もしたら実際自分が就活していくことになるが、今回行ってみたような企業に行くことになると思うと、急に身近に就活を感じられた。自分が就職しても鹿大の工学部生が工場見学に来たら自信を持って紹介できるような企業に就職したいと深く思った。いろんな企業を回れてとても勉強になって、工場見学に来て良かった。
- ・今やっている勉強が本当に企業に通じるのかと思った。
- ・普段はアウトプットする側の企業に目がいきがちだが、日本の産業というのは今回見て回ったような材料メーカーが支えているのだと感じた。チッソに関しては液晶材料の世界シェア54%だということだから驚きである。自分達が学んでいることが、それほど重要なものだと認識できただけで今回の見学はとても有意義なものだったと思う。
- ・バスの中からの見学では工場内の様子が見えないので、もの足りなかった。
- ・工場の方の説明を聞いて、どの企業も環境のことをとても考えていて、いろんな形で環境保全に取り組んでいることを知った。自分も環境についてとても興味があるので為になったし、楽しかった。
- ・今回見学してきた中で、まず、装置の大きさに驚くことが多かった。また、実際に製造過程を見てきた中で様々な知識が必要であることがわかった。これらの発見は私が今後化学工学を学んでいく中で、重要なことではないかと思う。このような体験が出来てとても良かったと思う。また、今回県内を出て、県外の大企業を見たことも考え方を変えることが出来、よかったと思う。
- ・就職というものに目を向け、自分の進路を選択するのに有益な情報を得ることが出来て良かった。
- ・自分達が仕事を探していく時に何か資格を持っていた方が有利なのか？
- ・直接企業の人たちとお話することが出来て、今まで自分の将来の職業選択としてどういうものがあるのか曖昧だった部分があったが、少しははっきりしたので良かったと思います。
- ・大学で勉強してはわからない実際の現場を見ることが出来て、就活などが、現実的になってきたように思いました。また、どの職場の方もご自身の仕事に自信とプライドを持っていらっしやってとてもかっこいいと思いました。
- ・どの工場でも感じたが、実際の工場は規模が大きくてとてもすごいなあと思いました。製造過程では本当にたくさんの機械が導入されていると感じた。ほとんどが機械が行う工程になっているが、人間の目とかで確認チェックするところはきちんと厳しくチェックされていて、熱心さがわかるなと思った。昔から今まで積み上げてきたものを守りつつ、新しいものにも挑戦していこうとしているのだとわかった。工場見学は意外に楽しいと思った。すごく貴重な良い体験であったと思う。
- ・工場中に張り巡らされていたパイプを見て、設計がすごく複雑そうに見えた。自分が設計しろと言われたらまだまだ何も出来ないなと感じた。色々作動している機械を見てどんな風に動いているのか、何でこのような工程を組んでいるのかと興味を持った。工場の場所も港の近くであったり、町にあったり、こだわりを持っていたり(環境や地元など)効率よく働ける場所を押さえて建てているなと思った。働いている方々の言葉遣いがきれいだなとも思った。
- ・どの企業の方も大手にもかかわらず謙虚であり高い技術があることがすごいと思いました。

- ・自分はどのような業種の仕事に就きたいのかということと、今のままの自分では足りないものが多いので今後の勉学の取り組み方についても考えさせられた。
- ・質問に対して答を秘密にするところがあったので、全部でなくてもいいが少しだけでも答を教えてくれるところに見学に行きたかった。仕方がないことではあるが、写真撮影禁止だったのは残念であった。
- ・もう少し座席が広いバスが良かった。